## 実 明 務 経 証 書

平成 年 月 日

下記の者は、解体工事に関し、下記の通り実務経験を有することに相違ないことを証明します。

証明者 印

技術管理者の氏名	生年月日	1	/+ III > 1 - 2 + HIBB		年		月から
使用者の商号 又は名称		•	・使用された期間		年		月まで
職名	実務経験の内容			実務経験年数			
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
				年	月から	年	月まで
使用者の証明を得る	7.0.TH.			合計 泊	茜	年	月
使用者の証明を得ることができない場合	その理由			証明者と被証 の関係	明者と		

## 記載要領

- 1 この証明書は、被証明者1人について、証明者別に作成すること。 2 「実務経験の内容」の欄には、従事した主な工事名、解体した建築物等の構造等を具体的に記載すること。

記載例

## 実 務 経 験 証 明

建設業許可業者(土木、建築、とび・土工) もしくは解体工事業登録業者が証明する

下記の者は、解体工事に関し、下記の通り実務経験を有することに相違ないことを証明します。

証明者

奈良市登大路町30 奈良県建設株式会社 代表取締役 奈良 一郎



印

(4)

技術管理者の氏名	奈良 次郎	生年月日	昭和50年1月1日	使用された期間	平成	文 13 年	Ε	月から
使 用 者 の 商 号 又 は 名 称	奈良県建設株式会社				平原	文 27 年	E (	} 月まで
職名	実 務	1行に1年分	を記載する	実務	経験年数			
工事担当者	「●●邸解体工事」 木造建築物の解体施工 他				平成19 年	1 月から	平成19 名	F 12 月まで
工事担当者	「××工場解体工事」 鉄骨構造物の解体施工 他				平成20 年	1 月から	平成20 名	F 12 月まで
工事担当者	「△△川の護岸撤去工事」 コンクリート構造物の解体施工 他				平成21 年	1 月から	平成21 4	F 12 月まで
技術主任				平成22 年	1 月から	平成22 4	F 12 月まで	
技術主任	工事名、建築物等の構造等を具体的に記載する				平成23 年	1 月から	平成23 4	F 12 月まで
技術主任	•				平成24 年	1 月から	平成24 4	F 12 月まで
技術主任	•				平成25 年	1 月から	平成25 名	F 12 月まで
技術主任	•				平成26 年	月から	平成26 4	F 12月まで
					年	月から	名	F 月まで
					年	月から		F 月まで
					年	月から		F 月まで
使用者の証明を得る	2の理由				合計	満	8 年	0 月
ことができない場合	その理由				証明者と被証 の関係		元	<b>社員</b>

## 記載要領

- 1 この証明書は、被証明者1人について、証明者別に作成すること。
- 2 「実務経験の内容」の欄には、従事した主な工事名、解体した建築物等の構造等を具体的に記載すること。